



太洋木材市場土佐材祭り（7 ページ）



… 目 次 …

新年のご挨拶	… 2
理事会、木材産業功労者表彰祝賀会	… 3
予算関係要望活動	… 4
高知商工会議所常議員会	… 5
高知家商談会	… 6
土佐材展示会 ほか	… 6
HIKARI 金沢、太洋木材市場、丸宇木材市売	
大阪木材相互市場、ナゴヤ辻文	
保育博、とさこみち木製品販売会	… 11
土佐材流通促進協議会ロット部会	… 13
JETRO 輸出促進セミナー	… 13
台湾との WEB 商談会	… 14
高知都市木造 WG	… 15
住宅着工・木材価格情報	… 16
セミナー・報告会のご案内	… 20
高知県の木材利用宣言	… 26
CLT 完成研修会	… 27

新年のご挨拶

一般社団法人高知県木材協会
会長 小川 康夫

新年明けましておめでとうございます。

令和四年の年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

皆さま方には、日頃から当協会の運営に特段のご支援、ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年も引き続き新型コロナウイルス感染拡大により、世界的な社会経済や日常生活への影響を受ける一年でした。その一方で、林業・木材産業では、経済回復に伴いアメリカや中国で急速に木材需要が拡大し、木材の需給がひっ迫しました。さらに素ごもり需要の拡大による日用品などの貨物量の拡大やコンテナ不足、また、それに伴う海上輸送費の上昇などを受けて、外材の輸入量の減少や木材価格の上昇など、いわゆる「ウッドショック」が起こり、マスコミにも大きく取り上げられました。今後の動向は不透明ではありますが、川上・川中・川下一体となって骨太の供給体制づくりを進めることが重要と考えています。

木材利用の推進に関しまして、国では、昨年6月に「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」を「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律（通称：都市（まち）の木造化推進法）」と改正し、木材利用を通じて二酸化炭素の排出削減や炭素の貯蔵により、「2050年カーボンニュートラル」の実現への貢献が謳われています。また、高知県では、現在策定が進められています「高知県脱炭素社会推進アクションプラン」の骨子に、建築物の木造化・木質化による都市の脱炭素化の推進などが取組として紹介されています。

こうした中で、先進的な企業ではSDGsの推進や職場環境の改善の視点などから、木造ビルの整備や施設の木質化などが進められています。今後、こうした木材利用の推進がますます拡大していくものと考えており、大きなムーブメントになることを期待しています。

当協会としましては、さらなる土佐材の需要拡大に向け、大消費地である東京や大阪等での商談会や土佐材展示会に出展する一方、県内でも市町村等への木造化・木質化要請活動を行うとともに、土佐材の付加価値向上に向けて新たに挑戦することが必要と考えています。

また、人と環境に優しい木材をユーザーの皆さまに使っていただくためにも、引き続き業界の皆さまと連携し、積極的に取り組みを進めていく所存でございますので、どうか一層のご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

結びになりますが、本年が皆さま方にとって幸多い一年となりますようご祈念して新年のご挨拶と致します。



令和 3 年度第 2 回理事会

開催日：令和 3 年 11 月 29 日（月）

場所：高知会館

第 2 回理事会が、理事・監事 17 名の役員出席により開催されました。

（議事 等）

- ・令和 3 年度事業の進捗状況報告
- ・県知事へ要請文書の提出

「県有施設をはじめ公共建築物等の木造化・木質化の推進について」

- ・高知県森林協会 5 団体による県知事への要望書
- ・外国人技能実習評価試験認定に向けての対応状況
- ・日本木材青壮年団体連合会の全国大会（令和 5 年 6 月予定）への協力について
- ・木材産業功労者表彰状の授与



木材産業功労者表彰祝賀会



林野庁長官感謝状
國友 昭香 氏



全木連会長賞
坂本 一 氏

第 55 回全国木材産業振興大会(北海道札幌市 10/14)において 2 名の方が表彰されました。（前月号）

木材協会理事・監事会の後、祝賀会が催されました。



予算関係要望活動

高知県森林協会では、林野事業予算関係要望活動を財務省と林野庁に行いました。

衆議院議員中谷先生に同席をいただきました。また、衆議院議員尾崎先生にも林野庁の要望活動に同行いただきました。

日 時：令和3年11月10日（水） 9：00～

要望者：高知県森林協会（5団体）

高知県森林組合連合会	戸田会長
（一社）高知県木材協会	小原専務
（一社）高知県山林協会	安岡副会長
（一社）高知県森林土木協会	嶋崎会長
（一社）高知林業土木協会	山下会長

要望先：財務省主計局次長

林野庁長官、次長、部長 ほか



高知商工会議所常議員会

高知商工会議所の新体制による常議員会において、木材利用を進めるため「環境と人に優しい「木の世紀」」と題して、プレゼンを行いました。

日 時：令和3年11月24日（水） 12：00～

場 所：高知商工会議所

参加者：26名

概 要

プレゼンの内容としては、

- ・木材利用を進める社会的な意義
- ・木材が人の心理や生理などに働きかける効果
- ・建築主が木造建築に対して満足しているお声
- ・企業などがSDGsの推進や働き方改革などの視点から、木材利用への関心が高まっていること
- ・都市部では、木造ビルの建築や事務所などの木質化などが拡がりつつあること
- ・木造建築の整備に対する不安払拭

に関する情報提供などを行いました。

最後に、建築物の整備やリノベーションする際には、まず木を検討してほしいこと（ウッドファースト）をお願いし、併せて木材や木造に関する相談体制を紹介しました。

会場からは、木材の可能性と木材利用の大切さに関する感想をいただきました。

木材協会では、引き続き公共施設はもとより、民間施設の木造化・木質化に向けて、関係者と連携しながら、取り組んでまいります。



高知家 木・紙・防災 関連製品の展示商談会



開催日：令和3年11月4日(木)

開催場所：大阪府大阪市阿倍野区
あべのハルカス 25F

来場者：90人

木材関係出展者：

(株)山のくじら舎、ひのき屋、

(株)なかよしライブラリー

武田玩具



高知県産業振興センターが主催する「高知家ミニ商談会」の中に木製品も参加させてもらいました。

近鉄百貨店のバイヤーなども多く来場する展示会となりました。

HIKARI 金沢 第8回土佐材ブランドフェア

開催日：令和3年11月5日(金)

開催場所：石川県金沢市

(株)HIKARI ウッドステーション金沢

来客数：約100人 70社

名古屋のAishinHIKARIを経由し(協)高幡木材センター、(協)西部木材センターの製品が出品されていました。

国産材の価値が見直され、価格は上昇しているものの引き合いは多く、朝から多くの来客があり、活気のある市となっていました。



(株)太洋木材市場 秋季特別市・第7回土佐材祭り



開催日：令和3年11月12日(金)

場 所：香川県高松市郷東町 (株)太洋木材市場

来場買い方：約40人

出 材：約137 m³ 当日販売：約1,100万円

出展者：(有)秋山木工場、嶺北林材(協)、梶原町森林組合、(株)中成、(有)日高製材所、
(有)丸桧、レイホク木材工業(協)

この特別市も7回目、回を重ねるごとに盛況になり、太洋木材市場で開催される特別市として最も大きな規模になったとのことでした。一般材だけでなく役物も良く売れていました。



県木材産業振興課 福田チーフの挨拶

丸宇木材市売(株)下館市場 開設記念市・土佐材展



開催日：令和3年11月19日(金)

場所：茨城県下妻市半谷 丸宇木材市売(株)下館市場

来場買い方：約80人

販売実績：約250 m³ 土佐材当日販売：約2,890万円

出展者：高知おおとよ製材(株)、(有)秋山木工場、(名)後田製材所、(有)山上木材

平成22年に土佐材流通促進協議会が発足して以来土佐材の市として開催され、今回で第12回目となります。現在、土佐材の取扱量では、日本全国でここが一番多くなっています。材価は前の月に比べて1～2割安くなってきたようですが、出荷した土佐材は良く売れていました。



県木材産業振興課 小野田補佐の挨拶

(株)大阪木材相互市場 年末謝恩大売出し・第5回土佐材フェア



開催日：令和3年12月1日(水)～15日(水)

場所：大阪府大阪市港区福崎 (株)大阪木材相互市場

期間来場者：約160人

出材：約384 m³ フェア期間中の土佐材販売：約1,400万円

出展者：(有)日高製材所、嶺北林材(協)、馬路林材加工(協)、
(協)西部木材センター(山上・濱田・佐竹・昭和)

今年度から配置されている関西駐在員の働き掛けもあり、事前に伊藤社長自らが高知県内製材所を回って新たな取引開拓を行っています。(協)西部木材センターからもトレーラー1車出材されたことにより販売拡大の成果が出ています。



大阪事務所の濱渦所長による開会挨拶

(株)ナゴヤ辻文 年末感謝祭・土佐材展示即売会



開催日：令和3年12月11日(土)

場所：愛知県名古屋市瑞穂区 西垣林業(株)名古屋市場

来場買い方：約50人

出荷材積：114 m³ 販売実績：約106 m³ 土佐材当日販売：約1,051万円

出展者：(有)山上木材、嶺北林材(協)、(協)西部木材センター

ウッドショックが落ち着き、広い倉庫内に製品在庫も充実してきたように見受けられます。来場者は当初の予定とおりの人数とのこと、土佐材コーナーは評判も良くほぼ完売となりました。



保育博



開催日：令和3年12月1日(水)～2日(木)

場所：東京都港区 東京都立産業貿易センター浜松町館

来場者：3,090人(2日間:主催者発表)

出展者：四万十町森林組合大正集成材工場、(株)なかよしライブラリー、(株)山のくじら舎

保育園で利用される備品などに的を絞った展示会。土佐材流通促進協議会としてブース出展し、県内の3社が参加しました。ブース配置がちょうど入口のいい位置だったこともあり来場者はまずここを訪れたこと、木製品は他に出品が少ないことなどから、注目を浴びていました。高知県産木製玩具のクオリティの高さを見せつけることができた展示会となり、多くの引き合いがありました。



とさこみち木製品販売会

とさこみちでの販売会も今回で4回目。寒い中、6社が参加しました。

開催日：令和4年12月18日(土)

参加者：(株)土佐龍、(社福)小高坂更生センター、ソマタカ、ひのき屋
クルミ工房、水口木工所



寒いです。



今年の冬はとくに寒さ厳しいのかな？



小高坂は山積みの商品がほぼ完売



土佐材流通促進協議会 ロット部会



開催日：令和 3 年 12 月 20 日(月)

場所：木材協会

参加者：3 会員

土佐材流通促進協議会の各部会はこのところ開けていない状態が続いていましたが、今回、拠点事業や県外での展示会事業などの進捗報告とともに、新規事業の提案もあり意見交換を行いました。

平成 31 年 2 月の合同市を最後に県内での TOSAZAI 展示会はこの 2 年間開催出来ていないことから、令和 4 年度は新たな土佐材流通促進協議会主催の展示会を県内で開催してみようという方向で調整して行くことにしました。

JETRO 輸出促進セミナー



開催日：令和 3 年 12 月 21 日(火)

場所：ちより街テラス

参加者：20 人

タイトル：「米国におけるエクステリア市場の現状と日本産製材品の可能性」

講師：(株)パシフィックフォレストマーケティング

代表取締役 堀 俊介 氏

堀氏は、米国・中国・台湾・韓国などへの木材輸出のエキスパート。これまでの豊富な経験や現在の研究成果・分析資料を惜しみなく披露し、出席者に解りやすく木材輸出の要点を説明していただきました。

- ・ 米国人はエクステリア材としてスギを好む、他の樹種がこれに替わることはない。
- ・ 北米産シダーは天然林がほぼ枯渇して 2016 年頃から急激に日本のスギ輸出が始まった。
- ・ 国内の杉伐採量の約 5%は中国などを經由して最終的に米国に渡っていると考えられる。
- ・ 米中間の貿易事情は不安定であり、今後は日本から直接輸出することが増えると思われる。
- ・ 日本⇒米国への木材輸出には 3～4 か月のタイムラグがあり、先を見通す対応が必要。

台湾との WEB 商談会

令和 3 年度県産材輸出促進事業により、昨年 11 月 2 日～今年 1 月 28 日までの 3 か月間、台湾の台北市内にある建材ショールーム「TDMC」に高知県産木製品の展示ブースが設置されています。

現地での展示品に興味を示す台湾企業は多く、今回は 2 回目となる WEB 商談会が設定されました。台湾側 10 社と高知県側 6 社が参加し、オンラインでの商談会を行いました。



開催日：令和 4 年 1 月 14 日(金)
場所：ちよてらホール、第 1・第 2 会議室

ちより街テラスでの参加者：

(株) イータスインザルーム
池川木材工業(有)
(株) コスモ工房
(有) 戸田商行

自社からの WEB 参加者：

(株) 山のくじら舎
(株) エコアス馬路村

独立した 6 ブースに分かれて、それぞれに通訳を配置し高知県企業×台湾企業が 3～5 回に亘って商談を行いました。

それぞれに手応えのある商談が出来て、今後は、値段交渉や輸出手段など具体的に直接電話やメールでやりとりをして発展させて行くことになります。

通信は良好で、コロナ禍でも外商活動を促進していく試金石となりました。



第3回高知都市木造WG

日時：令和3年12月8日（水） 13:00～17:00

場所：ちより街テラス（Web 併用）

出席者：Team Timberize、県内事業体、高知市、高知県 ほか

概要

- 都市木造開発 WG
試設計及び試験計画の進捗報告
- PR-WG
非住宅木造建築フェア、もくもくエコランドの結果報告
- まちづくりワーキング
DIY キット、オリパラ CLT モニュメント等について情報提供



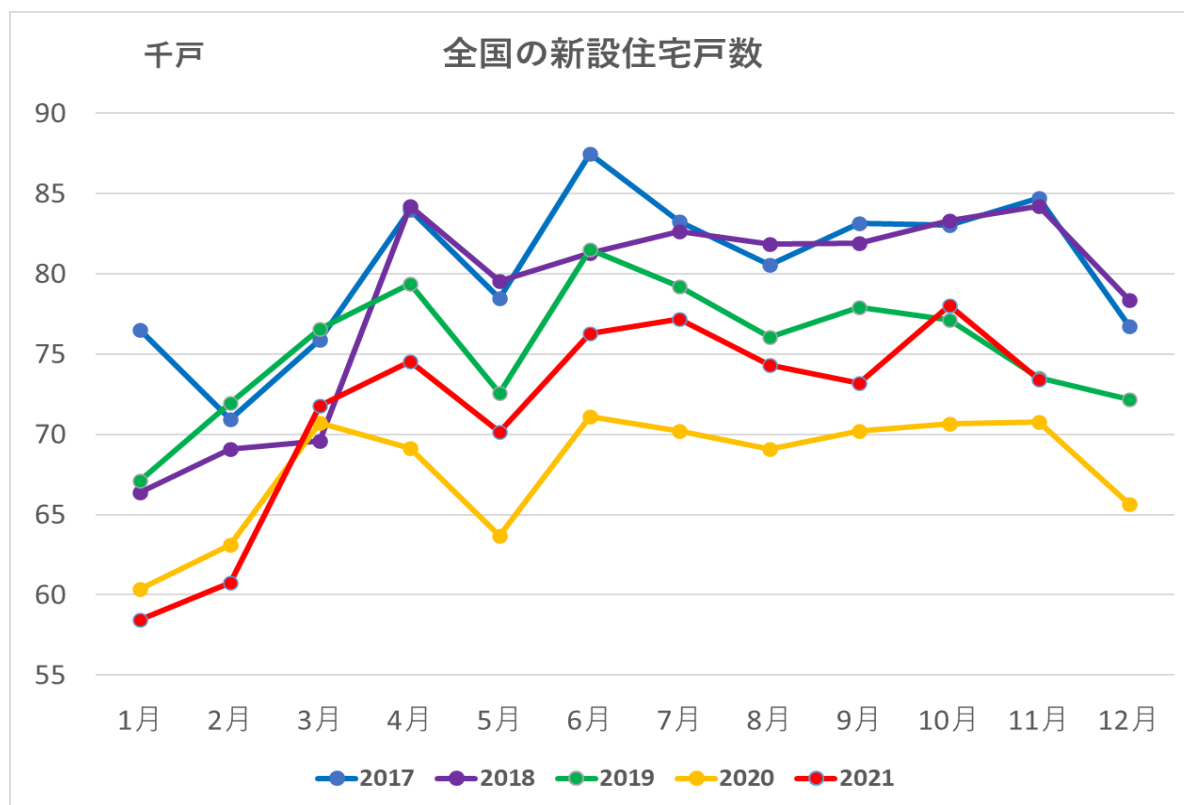
住宅着工情報

令和3年11月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表（政府木材統計による）

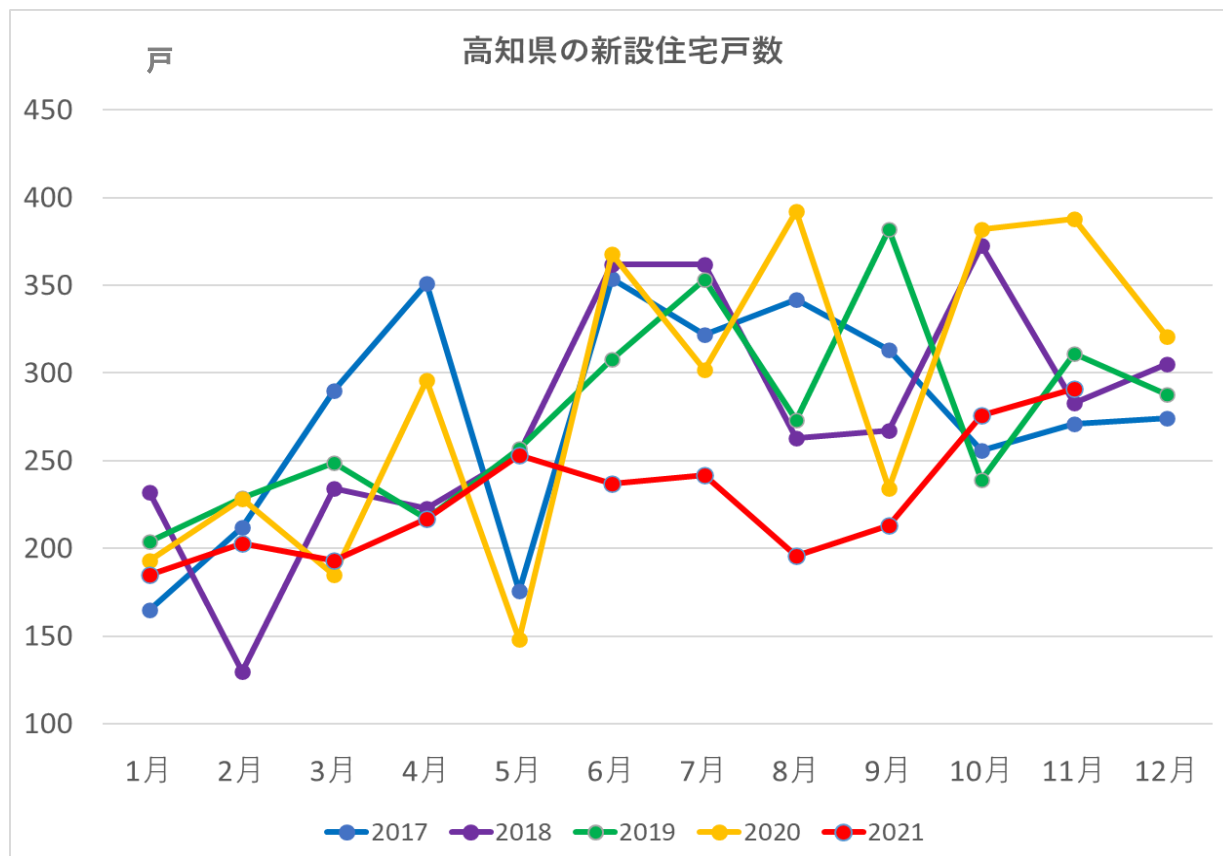
（単位：戸、％）

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	2,933	9.0	1,021	-3.9	1,206	-3.4	6	-81.8	700	101.1	360	339.0	334	25.6
青森	559	-1.9	337	15.4	167	30.5	0	-100.0	55	-59.6	0	-100.0	55	5.8
岩手	505	-5.1	306	0.7	137	-24.7	2	-	60	30.4	9	-	51	10.9
宮城	1,650	13.6	488	-1.2	798	23.7	4	300.0	360	15.0	82	-7.9	278	24.1
秋田	322	-1.5	214	8.1	73	-20.7	3	-	32	-13.5	0	0.0	32	-13.5
山形	426	12.1	262	6.1	112	38.3	0	-100.0	52	2.0	0	0.0	52	2.0
福島	784	0.9	455	-2.4	168	-8.2	1	-87.5	160	33.3	0	0.0	160	33.3
茨城	1,830	16.3	849	13.2	487	42.0	8	33.3	486	2.5	175	-19.7	311	21.5
栃木	950	11.2	554	4.9	201	13.6	1	-50.0	194	32.0	0	0.0	194	32.0
群馬	1,095	25.9	540	7.1	235	43.3	1	-50.0	319	59.5	98	-	221	10.5
埼玉	4,222	13.0	1,350	14.3	1,149	29.4	45	542.9	1,678	1.1	326	-43.0	1,348	24.9
千葉	3,982	14.6	1,222	3.6	1,465	17.9	19	-34.5	1,276	24.7	167	307.3	1,109	14.1
東京	9,539	-8.2	1,477	7.0	4,931	-7.2	39	-60.6	3,092	-14.1	1,620	-23.3	1,466	0.5
神奈川	5,092	-9.3	1,183	-11.2	1,732	-26.0	1	-50.0	2,176	12.0	928	39.5	1,218	-1.6
新潟	905	-4.1	609	9.1	196	-30.5	2	-	98	-5.8	0	0.0	98	-5.8
富山	657	15.9	304	9.0	301	47.5	0	0.0	52	-38.1	0	-100.0	52	23.8
石川	896	33.3	325	-1.2	218	-15.2	1	0.0	352	314.1	287	-	65	-23.5
福井	429	3.9	209	-5.9	186	14.1	0	-100.0	34	25.9	0	0.0	34	25.9
山梨	314	-15.8	236	-14.8	32	-38.5	0	0.0	46	4.5	0	0.0	46	4.5
長野	1,051	0.7	660	18.7	189	-34.6	2	-	200	0.5	58	-47.3	142	59.6
岐阜	1,076	0.7	607	13.7	261	-13.0	0	0.0	208	-11.1	0	-100.0	208	6.1
静岡	1,939	10.0	1,065	24.1	452	8.4	59	-75.8	363	48.8	27	-	336	37.7
愛知	4,852	2.5	1,695	3.2	1,634	-9.1	15	114.3	1,508	17.1	503	7.2	997	21.7
三重	919	21.6	520	22.1	315	43.2	3	-87.0	81	-6.9	0	0.0	81	-6.9
滋賀	823	-35.2	407	-4.7	173	-34.7	157	-21.5	86	-77.3	0	-100.0	86	-28.3
京都	1,167	-38.2	413	0.5	360	-31.3	2	-66.7	392	-58.6	149	-79.5	242	9.5
大阪	5,811	10.1	1,079	5.3	2,622	24.9	24	300.0	2,086	-2.8	1,185	-2.1	891	-1.8
兵庫	2,810	-1.4	869	-0.3	1,125	17.9	6	-33.3	810	-20.2	330	-35.4	480	-4.8
奈良	447	-5.3	274	26.9	41	-48.8	0	0.0	132	-25.0	0	-100.0	132	53.5
和歌山	392	13.6	230	2.7	134	83.6	0	-100.0	28	-39.1	0	0.0	28	-39.1
鳥取	257	31.1	169	18.2	74	64.4	1	-75.0	13	225.0	0	0.0	13	225.0
島根	336	4.0	179	8.5	142	10.9	0	0.0	15	-50.0	0	0.0	15	-50.0
岡山	1,016	-26.8	477	-12.5	409	-38.5	1	-66.7	129	-26.3	43	-10.4	86	-32.3
広島	1,692	6.8	506	15.0	740	1.2	0	-100.0	446	18.0	218	275.9	228	-26.7
山口	859	43.6	326	21.6	351	39.8	3	50.0	179	132.5	108	620.0	71	14.5
徳島	287	-3.7	163	-11.4	95	9.2	3	200.0	26	0.0	0	0.0	26	0.0
香川	641	22.8	281	10.2	317	204.8	1	-	42	-74.2	0	-100.0	42	0.0
愛媛	725	5.1	322	5.2	222	-20.4	0	-100.0	181	105.7	111	270.0	70	20.7
高知	291	-25.0	133	4.7	93	-16.2	0	-100.0	65	-56.4	30	-74.8	35	16.7
福岡	3,441	17.9	830	2.0	1,238	-18.0	6	100.0	1,367	130.9	856	365.2	511	25.2
佐賀	587	81.7	242	17.5	202	267.3	0	-100.0	143	160.0	42	-	101	83.6
長崎	519	10.2	213	12.7	255	54.5	2	-60.0	49	-56.3	0	-100.0	49	63.3
熊本	1,329	45.7	514	4.7	600	99.3	25	2,400.0	190	59.7	48	-	142	19.3
大分	510	12.6	243	4.3	206	34.6	1	-	60	-10.4	0	0.0	60	-10.4
宮崎	696	32.3	287	10.0	131	-37.6	4	-20.0	274	448.0	204	-	70	40.0
鹿児島	969	46.8	430	12.6	286	57.1	4	-	249	159.4	156	-	93	-3.1
沖縄	882	2.3	254	12.4	358	-23.8	1	0.0	269	63.0	119	60.8	150	68.5
合 計	73,414	3.7	25,329	5.5	26,819	1.4	453	-42.6	20,813	6.5	8,239	2.4	12,509	10.0
北海道	2,933	9.0	1,021	-3.9	1,206	-3.4	6	-81.8	700	101.1	360	339.0	334	25.6
東北	4,246	5.1	2,062	3.0	1,455	11.0	10	-58.3	719	2.3	91	-47.4	628	18.5
関東	28,075	0.5	8,071	5.0	10,421	-3.6	116	-21.1	9,467	1.9	3,372	-9.3	6,055	10.4
北陸	2,887	11.2	1,447	4.3	901	-0.6	3	50.0	536	78.7	287	583.3	249	-3.5
中部	8,786	5.6	3,887	12.3	2,662	-2.7	77	-71.9	2,160	16.6	530	4.5	1,622	20.5
近畿	11,450	-5.4	3,272	3.1	4,455	11.5	189	-15.2	3,534	-24.9	1,664	-40.5	1,859	-1.3
中国	4,160	1.7	1,657	6.1	1,716	-5.7	5	-88.9	782	17.8	369	205.0	413	-22.7
四国	1,944	2.4	899	3.1	727	25.1	4	-78.9	314	-26.3	141	-47.8	173	10.9
九州	8,051	28.5	2,759	7.1	2,918	13.3	42	100.0	2,332	113.7	1,306	391.0	1,026	24.4
沖縄	882	2.3	254	12.4	358	-23.8	1	0.0	269	63.0	119	60.8	150	68.5
首都圏	22,835	-1.7	5,232	3.1	9,277	-5.2	104	-24.1	8,222	-0.0	3,041	-10.3	5,141	8.3
中部圏	8,786	5.6	3,887	12.3	2,662	-2.7	77	-71.9	2,160	16.6	530	4.5	1,622	20.5
近畿圏	11,450	-5.4	3,272	3.1	4,455	11.5	189	-15.2	3,534	-24.9	1,664	-40.5	1,859	-1.3
その他地域	30,343	11.7	12,938	5.2	10,425	4.9	83	-46.5	6,897	44.9	3,004	121.5	3,887	14.5

全国の11月の新設住宅着工数は73,414戸で、対前年同月比で3.7%の増加。
前月（10月 78,004,303戸）からは、1,125戸減少しました。

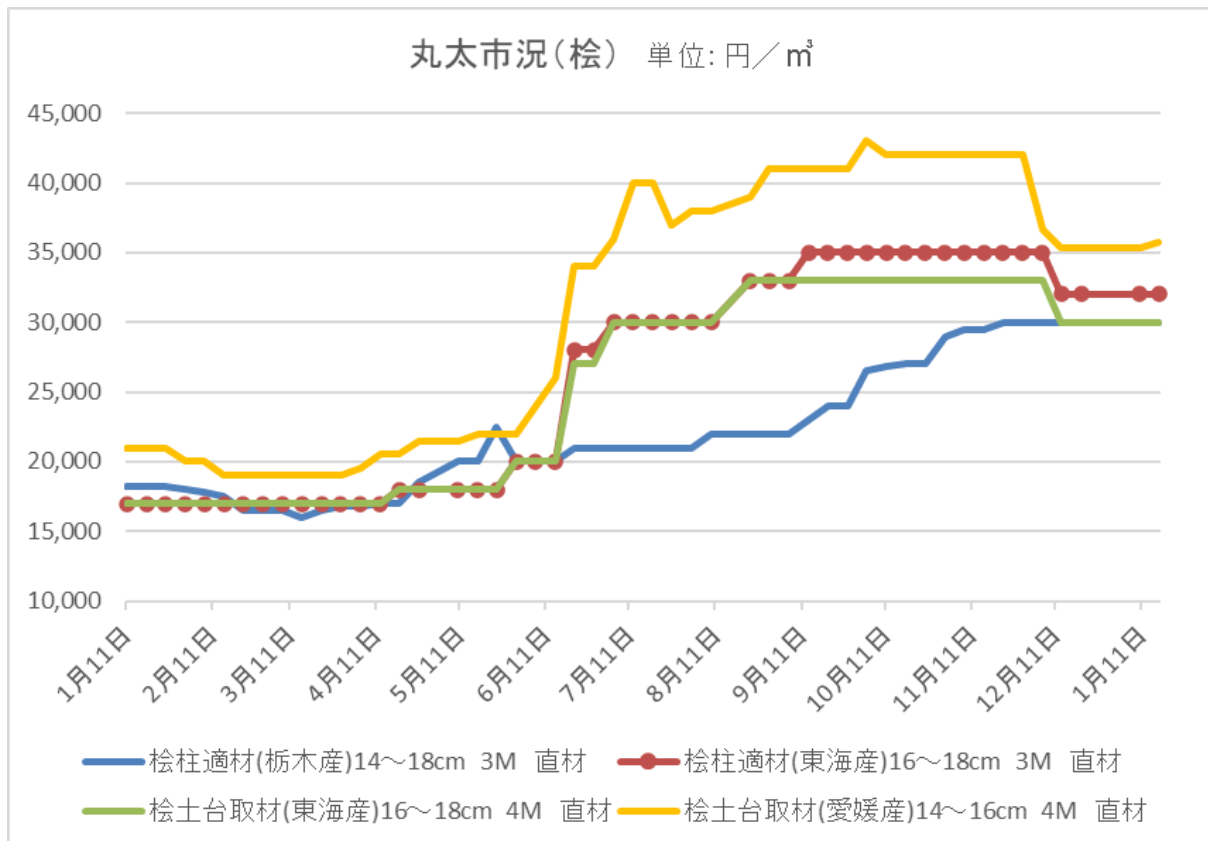
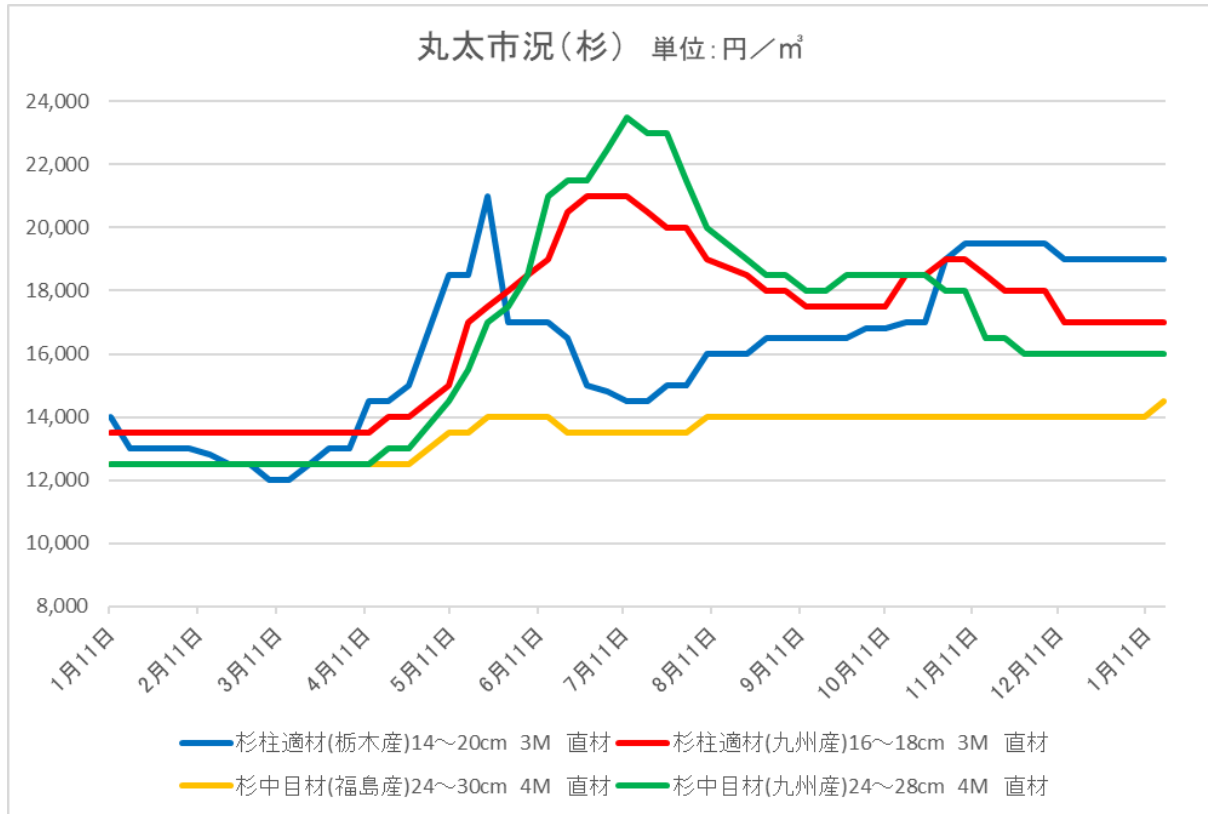


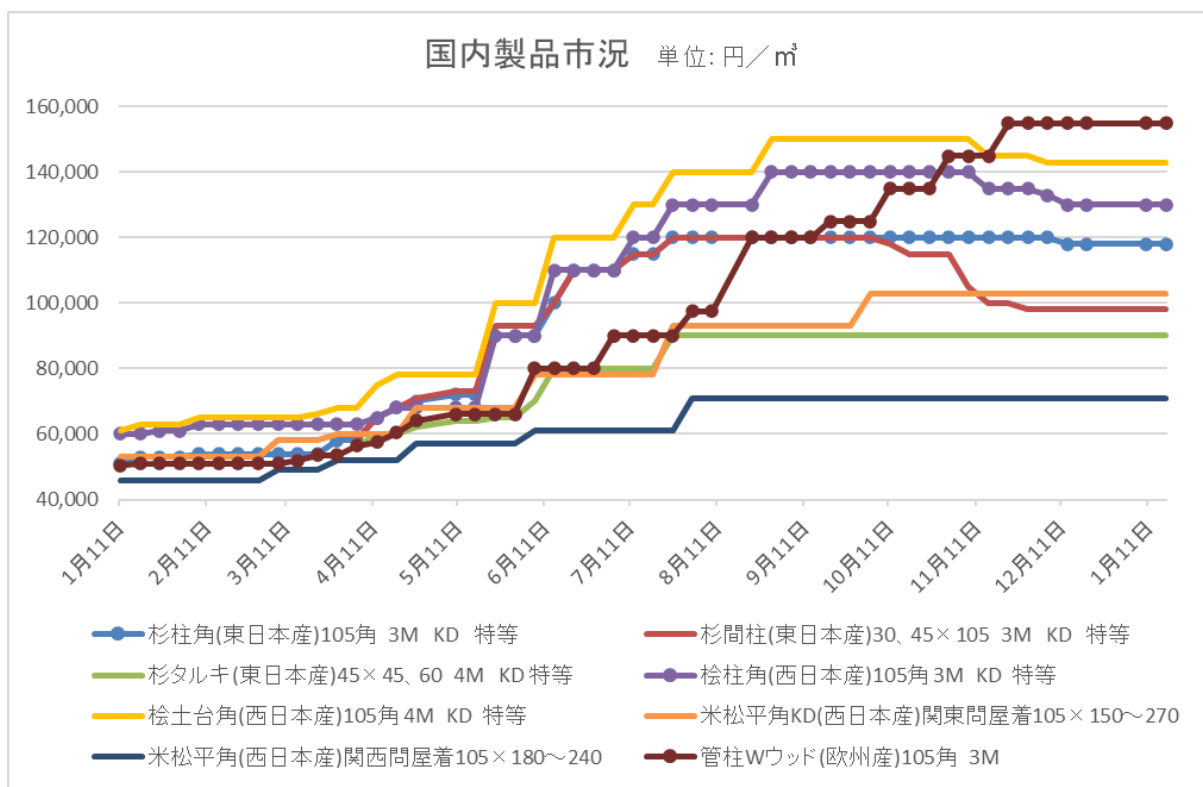
高知県の9月の新設住宅着工数は213戸で、対前年同月比で9.0%の減少。前月（月196戸）からは、17戸増加しました。



木材価格情報

令和3年1月～令和4年1月 (木材建材ウイクリーによる)





ナゴヤ辻文土佐材展示即売会

丸宇木材市売(株)下館市場
土佐材展



経営セミナーのご案内

2月8日（火）、高知県と木材協会の主催、高知県 SCM 推進フォーラムの後援により、林業・木材産業事業体のための経営性セミナーを開催します。基調講演、外国人雇用雇用その他制度の説明会、講義を行います。多くにご参加をお待ちしています。

ウッドショックを乗り越える！

高知県林業・木材産業事業体のための 経営セミナー

**参加費
無料**

日時
 2022年2月8日（火）
 13:15～17:00

会場
 ちより街テラス
 ちよテラホール
 （高知市知寄町2丁目1-37）

主催
 高知県
 一般社団法人高知県木材協会

基調講演
 ■ものづくりは、
 お客様が何を望んでいるのか
 理解する事から始まる
 吉田製材株式会社
 代表取締役
 吉田敦彦

**外国人雇用
その他制度説明会**
 ■外国人材について
 一般社団法人全国木材組合連合会
 ■金融制度等について
 株式会社日本政策金融公庫
 高知県林業振興・環境部
 木材産業振興課

講義
 ■社長が70歳までにすべきこと
 ～コロナ禍の事業承継
 NBCコンサルタンツ株式会社
 専務取締役
 紅本亘

講師紹介

1921年、奈良県桜井市で吉野桧専門店として創業。現代表取締役吉田敦彦氏は、100年の節目となる令和3年5月に5代目社長に就任。「前向きに挑戦し続け、木の文化を次世代に繋げ、豊かな環境を創り続ける」という経営ビジョンのもと、社員とその家族、お客様、お取引先など全ての方々に喜んでいただけるよう日々取り組んでいる。



吉田製材株式会社 代表取締役 吉田敦彦

中小企業指導の専門コンサルタント。その指導先は小規模企業から、中堅企業までに及ぶ。また、NBCグループの役員としてコンサル会社の管理会計と人事評価制度も策定。指導理念は、中小企業の弱点である「計数によるマネジメントの強化」と「社員教育の徹底」により会社を変え、強い企業基盤を作ること。この理念をもとに企業戦略としての労働分配率経営導入と事業計画の立案、そしてそれに伴う経営管理、原価管理、新規事業の立上げなどのプロジェクト管理により、業績向上のサポートを行う。業界の幅広い知識と経験を活かした具体的で多岐にわたる指導は、多くの経営者からの支持を受けている。

<NBCコンサルタンツ株式会社>
 H29より県内林業・木材産業の経営強化支援（事業戦略策定・実践支援事業）を実施。現在、製材会社と林業10社と共に「強い経営」を実践中



NBCコンサルタンツ株式会社 専務取締役 紅本亘

申込・お問い合わせ
 高知県林業振興・環境部 木材産業振興課

TEL

088-821-4592

FAX

088-821-4594

お申込は
裏面へ

販売促進経営セミナーのご案内

2月15日(火)、木材協会と木工連の共催により、販売促進経営セミナーを開催します。

自社の商品の立ち位置などが確認でき、今後の販売促進に役立つと考えています。多くの方のご参加をお待ちしています。

インターネットが浸透した時代に「強みを活かして選ばれる」方法

木材製品事業者の皆さまは、「自分たちの商品をもっと多くの方々に届けたい」と思われている一方で「良いものを作っているのに売れ上げにつながらない」「商品に思いを込めているのに伝わらない」などと考えられている皆さまもいらっしゃるかもしれません。

インターネット社会が広がる中、インターネットが浸透し、商品を選ぶ主導権は、ユーザーに移りました。このため、事業者はユーザーの皆さまに「響く」商品情報をいかに伝えているかの工夫が大変必要となっています。

こうしたことを学ぶため、高知県木材協会では、高知県内企業を中心にWEBマーケティング支援を行っているビジネスアーキテクト/クリエイティブプランナーの坂上北斗氏を講師にお迎えし、販売促進経営セミナーを開催することとしました。

セミナーでは、現在のビジネス環境における皆さまの立ち位置の再確認とともに、強みを活かし自社や商品が選ばれるための方法などを学んでいただき、今後の販売促進活動や商品開発などに活かしてもらいたいと考えています。

是非、皆さまのご参加をお待ちしています。2月7日(月)までに別紙参加申し込み用紙でお願ひします。当日は筆記用具をご持参ください。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の場合は、オンライン併用、または延期とする場合があります。

■主 催 一般社団法人高知県木材協会 (共催:高知県木製品工業連合協同組合)

■日 時 令和4年2月15日(火) 午後1時半～3時半

■場 所 ちよい街テラス 会議室3 (高知市知寄町2丁目1-37)

■定 員 先着30名

■問い合わせ先 高知県木材協会 担当 小原・嶋崎

電話 088-883-6721 FAX 088-884-1697

e-mail info@k-kenmoku.com

講師 坂上北斗氏のご紹介



企業や商品の強みを言語化し、販促施策やWebサイトなどのコミュニケーションツールに反映させるビジネスアーキテクト。上級ウェブ解析士。東京の中小・ベンチャー支援会社にて、B to B / B to C の新規事業の立ち上げを経験後、高知のWeb制作会社へ。Webサイト制作のディレクション、ECサイトや宿泊施設サイトの企画・運営に従事。その後、広告代理店メディア・エーシーにて、Webマーケティング部を立ち上げ、Webを中心とした総合的なマーケティング支援に取り組む。2018年、徳島と高知で仲間と法人設立。2020年ネクストメディアを創業。個人として、地方における広報・マーケティング、Web解析などのテーマで、同業者/経営者/高校生/大学生を対象にセミナー講演や執筆活動も行う。

非住宅建築物の木造化・木質化セミナーのご案内

高知県林業活性化推進協議会主催による、非住宅建築物の木造化・木質化セミナーを開催します。東京大学大学院教授の恒次祐子氏によるご講演をいただきます。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。(新型コロナウイルス感染状況によって、オンライン併用又は延期の場合もあります。)



北川村ふれあいセンター内観

【非住宅建築物の木造化・木質化セミナー】

令和4年

2月21日(月)

13:30 ~ 15:30

(開場 13:00 ~)

会場 ちより街テラス
(高知市知寄町2-1-37)

定員 先着50名

参加費 無料

環境と人に優しい木の時代 ～木材利用の意義や人への効果～

高知県林業活性化推進協議会では、木材の利用促進のため、木材利用による地球環境保全効果の定量的な評価や、木材や木材を用いた空間が人に与える影響について研究されている、東京大学大学院教授の恒次祐子氏を講師に迎え科学的見地から人への影響について講演をいただきます。合わせて、実際に木材の利用者側すなわち木造建築物の施主に対して行ったモニタリングの成果を報告いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



自治会館ホール事務室



ST柳町内観

講演者 東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授 恒次祐子 氏

講師プロフィール 恒次祐子氏

1998年 東京大学大学院生命科学研究科生物修士課程生物材料科学専攻終了
同年4月 農林水産省森林総合研究所 入所
2008年 (独) 森林総合研究所構造利用研究領域 主任研究員
2017年9月 東京大学大学院農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 木材物理学研究室准教授
2021年10月より現職
現在 日本木材学会理事、日本生理人類学会理事、「木の良さデータ整理検討委員会」委員など



1 情報提供 13:35 ~ 13:55 ◆改定「公共建築物等木材利用促進法」と「高知県木材利用促進方針」

講師：高知県林業振興・環境部木材産業振興課

2 講演 13:55 ~ 14:55 ◆建物の内装木質化による人への影響

講師：東京大学大学院農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 教授 恒次祐子氏

3 報告 14:55 ~ 15:30 ◆木造建築物施主モニタリング調査報告

講師：公益社団法人高知県建築士会 北添幸誠氏

新型コロナウイルス感染状況によって、オンライン併用又は延期の場合もあります。

主催およびお問い合わせ先

■高知県林業活性化推進協議会(一社)高知木材協会内

〒781-0801 高知市小倉町2番8号

☎088-883-6721 ☎088-884-1697

✉info@k-kenmoku.com

🌐 <http://www.k-kenmoku.com/>

申込書にご記入の上、
2月14日までに事務局あてに
FAXまたはメールでお申し
込みください。

高知県木材協会内
高知県林業活性化推進協議会 行き

FAX : 088-884-1697

メール : info@k-kenmoku.com

非住宅建築物の木造化・木質化セミナー
環境と人に優しい木の時代
～木材利用の意義や人への効果～

申込書

■日時 令和4年2月21日(月) 13:30 ～ 15:30

■会場 ちより街テラス

(高知市知寄町2丁目1-37)

会社名	役職	氏名
(例) ●●会社	〇〇部長	木材 太郎

< ご連絡先 >

所属

氏名

TEL

FAX.

メール

締め切り 令和4年2月14日(月)

成果報告会

令和2年度 木材製品の消費拡大対策事業のうち
CLT建築実証支援事業

CLT等木質建築部材 技術開発・普及事業

WEB報告会のご案内

木構造振興(株)では、林野庁の補助事業により、CLT等木質建築部材技術開発・普及事業の提案を募集し、優れた提案を採択、事業の助成を行って参りました。

この度、下記により各採択事業の成果報告会を実施します。

この成果報告会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、報告の映像をWEB配信します。

皆様のご参加をお待ちしております。



配信日

令和4年**3月7日(月)**より

※配信終了日:令和4年3月24日(木)

■参加費: **無料**

■定員: **500名** ※先着、定員になり次第締め切ります。

■受付開始: 令和4年1月24日(月)～

■参加方法: 以下のURL、QRコードからお申し込みください。

<https://www.koushuukai.com/mokushin/202201/>

先着、定員になり次第締め切ります。

●参加申込受付後、以下を記載した「参加案内メール」をお送りします。

①視聴URL、参加者ID・パスワード

配信開始日になりましたら、視聴URLをクリックし、ID・パスワードを入力してご視聴ください。

②「発表資料」「成果概要集」のダウンロードURL

配信開始日よりダウンロードが可能となります。

●「発表資料」: 発表者の説明資料です。

発表内容ごとにダウンロードができます。

●「成果概要集」: 各報告の概要を一冊の本にまとめたものです。



■視聴環境: インターネットの動画(YouTube等)を快適にご覧いただけるPC環境でご視聴いただけます。

■お問合せ: 成果報告会事務局

info_mokushin@koushuukai.com TEL: 0120-008-802

主催: 木構造振興株式会社

CLT等木質建築部材技術開発・普及事業 成果報告会 報告内容

事業名	実施者
中大規模木造建築のための加工・施工技術普及検討事業	日本集成材工業協同組合
木造軸組工法におけるCLT 部分利用の構造設計マニュアル(案)の作成	公益財団法人日本住宅・木材技術センター 一般社団法人日本CLT協会
CLTパネル工法建築物の地震時限界性能把握による接合部簡易化・壁量低減等耐震基準緩和に関する検討	株式会社日本システム設計 京都大学生存圏研究所
超厚合板の開発のための性能試験等の実施	日本合板工業組合連合会
スギ心去りログ材に適した乾燥スケジュール等の開発事業	一般社団法人木のいえ一番協会
液体ガラス処理木材の外構材等への利用拡大を図るための品質管理基準の検討とその耐久性評価試験	一般社団法人高知県木材協会
品質性能の確かな人工乾燥材の安定供給に向けた適正乾燥条件の検討	一般社団法人全国木材組合連合会
木製浮き基礎を日本で実用化するための設計及び実証実験	越井木材工業株式会社
保存処理直交集成板 (CLT) の日本農林規格化に資するデータ収集・調査事業	日本木材防腐工業組合
信州カラマツ210材を用いたNLT技術開発・実証及び信州カラマツ210材普及事業	信州木材認証製品センター
難燃処理木材の屋外での需要拡大を図るための防腐・防蟻・塗装等による屋外耐久性向上技術の開発及び難燃等の性能評価	公益社団法人日本木材保存協会
易施工が可能な木質ラーメン接合工法の開発と普及	帝人株式会社 前田建設工業株式会社
軟弱地盤対策のための地中利用木材のCO ₂ 蓄積量の評価に関する調査	公益財団法人国際緑化推進センター
低コストCLTと土木利用技術の開発	一般社団法人日本CLT協会
CLT床遮音性能向上の研究開発	一般社団法人日本CLT協会
建築物で使用したCLTをリユースするための評価方法	一般社団法人日本CLT協会
鉄骨床梁を併用したCLTパネル耐力壁等の開発検討	一般社団法人日本CLT協会 公益財団法人日本住宅・木材技術センター
(仮称)「実務者のためのCLT構造設計の手引き」編集事業	一般社団法人日本CLT協会 公益財団法人日本住宅・木材技術センター
広葉樹及び針葉樹大断面構造材の乾燥・防耐火試験	福島県木材協同組合連合会
非住宅木造建築物等に必要国産材CLT等部材技術開発事業及び普及事業	一般社団法人中大規模木造プレカット技術協会
CLT 建築物の事業性開発	一般社団法人日本CLT協会
CLT 建築物の環境性能の評価とエンドユーザーへの周知	一般社団法人日本CLT協会
木ダボ積層材 (DLT) の普及に向けた性能評価と普及活動	株式会社社長谷萬
JAS工場認証のための適正製造基準等の整備と1時間準耐火(燃えしろ)の検証	一般社団法人日本BP材協会
難燃薬剤処理LVLを用いた耐火構造の合理化および環境負荷低減の評価	一般社団法人全国LVL協会
非住宅・中大規模木造建築用的高耐力壁及び高性能準耐火壁の開発検討	一般社団法人木を活かす建築推進協議会

高知県は、昨年12月6日に開催した県産材利用推進本部会（本部長＝濱田知事）で「高知県の木材利用推進宣言」を行いました。これは、知事が理事を務める木材利用推進全国会議の取組に連動するもので、県が率先して木材利用を拡大することを表明しました。

高知県の 木材利用推進宣言



ひろげよう、木の建物。木のあるオフィス。
木材の利用に取り組もう、みんなで。

- 高知県では、「県産材利用推進に向けた行動計画」に基づき木材の利用を進めます。
- 1 今後、県有施設を新たに建築する場合、基準（表）内施設は原則100%木造化を目指します。
※例えば、庁舎では4階建て以下は木造化
新たに建築する施設では、原則100%内装木質化を目指します。
- 2 新たに導入する事務机は、100%木製品を目指します。
- 3 公共土木工事での木製型枠や工事用仮設資材への木製品の使用は、原則100%を目指します。

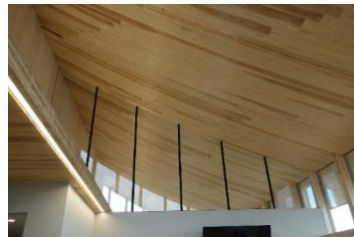
令和3年12月6日

高知県知事 濱田省司

CLT 完成研修会

反り屋根 CLT の木造診療所が完成しました。

令和 3 年 12 月 23 日（木）午前、完成研修会が CLT 建築推進協議会主催で開催され、多くの方が参加されていました。特徴的な反り屋根は 6.5m スパンを、曲げ登り梁に水平剛性確保と仕上げ材を兼ねた曲げ CLT で構成されています。建築にあたっては、JAS 構造材利用拡大事業等の補助事業が活用されています。



建物概要

名称 : 安芸やまもと歯科
建築地 : 安芸市東浜
用途 : 診療所
延床面積 : 約 224m²
構造 : 木造・2 階建て

工期 : 令和 3 年 6 月～令和 3 年 11 月
設計監理 :
(有) 艸建築工房（意匠）
桜設計集団一級建築士事務所（構造）
施工 : 龍建設(株)

行事予定

- 1月27日(木) 高知家ミニ商談会(大阪市)
2月8日(火)～10日(木) インターナショナル・ギフト・ショー(東京ビックサイト)
2月8日(火) 経営セミナー(ちより街テラス)
2月15日(火) 販売促進経営セミナー(ちより街テラス)
2月18日(金) ナゴヤ辻文土佐材フェア(大口営業所)(愛知県名古屋市)
2月21日(月) 非住宅建築物の木造化・木質化セミナー(ちより街テラス)
2月28日(月) SCM 情報交換会(ちより街テラス)
3月9日(水)～10日(木) インターナショナル・ギフト・ショー(京都市みやこめっせ)

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



とさこみち木製品販売会(12 ページ)

寒くないのかな？



一般社団法人 高知県木材協会

〒781-0801 高知市小倉町2番8号

☎ 088-883-6721

Fax 088-884-1697

✉ info@k-kenmoku.com

<http://www.k-kenmoku.com>